

平成 24 年度仙台市自殺対策について（平成 23 年度実績含む）

メンタルヘルスの普及啓発（一次予防関連）

自殺の原因となるような様々なストレスへの適切な対応策や自殺の危険性の高いうつ病等の精神疾患等の知識の普及，自殺に対する偏見をなくすための取り組みを推進する。

事業名	内容	対象者	担当課	平成 23 年度実績	平成 24 年度計画
メンタルヘルスの啓発	<p>(普及啓発) 自殺やうつ病の問題について啓発を行ない，心の健康づくりに関して市民や関係者の意識を高める。 自殺予防キャンペーン メンタルヘルス・うつ病に関連するパンフレット，ポスター，ホームページの作成</p> <p>(相談支援) 区健康教育等での講話 地域のキーパーソンを対象とした講話・研修会</p>	一般市民	精神保健福祉総合センター 健康増進課 各区家庭健康課 各区障害高齢課 各支所保健福祉課	<p>(普及啓発) 情報コーナーにおける情報発信 自殺予防週間，自殺対策強化月間における周知活動の実施 チラシ配布 5,742 枚 広報誌への掲載:3 回 心の健康づくりリーフレット配布:26,123 部 (仮設住宅入居者・民間仮設住宅入居者他)</p> <p>(相談支援) 心の健康づくり講演会・講話・地域健康教育等:31 回，1,279 人 健康のつどい:1 回，131 人 健康教育:23 回 1,402 人</p> <p>(以下、主だったものの例) (青葉区) ・ 義援金申請窓口にて災害後の心の変化カード入りティッシュの配布 ・ 敬老乗車証会場での心の健康チェック団扇配布 ・ 区役所 1 階ロビーでの DVD 上映とパンフレット配布 ・ 専門学校へのニュースレターの送付 ・ 被災者を対象とした心の健康づくり交流会の開催 (宮総) ・ 精神保健福祉講演会の実施 ・ 宮城地区まつりいきいき健康広場(相談窓口等掲示) ・ 民生委員向けゲートキーパー伝達研修の実施 ・ 自殺対策月間啓発パネル展示 ・ ほっこり健康教室(被災者支援サロン活動) (宮城野区) ・ 民生委員向けの啓発 (12 回 参加延人数 601 回) (若林区) ・ 浸水地域や仮設住宅の訪問時にチェックリスト入りティッシュの配布 ・ 浸水地域への訪問時に心の健康チェックの実施 ・ 健康づくりフェスティバル，六郷・七郷市民センターまつりでの心の健康に関するパネル展示</p>	<p>(普及啓発) インターネット，情報コーナー等の活用 働き盛り世代を対象とした自殺予防リーフレット作成・配布 啓発パンフレット，チラシの作成 広報誌等への掲載 等</p> <p>(相談支援) 心の健康づくり講演会・講話の実施 健康教育の実施 等</p> <p>(以下、主だったものの例) (青葉区) ・ 自殺予防週間等の時期に併せた啓発(DVD 放映等) ・ 啓発パンフレットの作成 「ストレスと上手に付き合おう」「うつかなと思ったら」 ・ 生活習慣病予防，介護予防教室等の事業における情報発信 ・ 心の健康づくり講演会(家庭健康課と障害高齢課で連携して実施)(8月29日，10月24日開催予定) (宮総) ・ 精神保健福祉講演会(12月予定) ・ 宮城地区まつりいきいき健康広場(相談窓口等掲示) ・ 自殺対策月間啓発パネル展示 ・ ほっこりふれんどサロン(被災者支援サロン活動) 社会福祉協議会と共催 (宮城野区) ・ 健康づくりの協力を登録している区内タクシー会社，理美容店への情報提供 ・ 仮設住宅訪問時こころの健康チェックリスト入りティッシュ配布 ・ 心の健康づくり講演会，健康教育等の実施 「健康応援団」「お茶っこ交流会」等で地区健康教育の実施 社会福祉協議会を対象とした講演会 高砂こころの健康づくり事業(懇談会)</p>

平成 24 年度仙台市自殺対策について（平成 23 年度実績含む）

				<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮設住宅における健康相談時、精神科医師による「震災後の心の变化」に関するミニ講話の実施 ・ 企業向けの健康教育時に心の健康に関する講話を実施(リラックスできる運動と合わせた内容) <p>(太白区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理美容組合加盟店(メンタルヘルス協力者)を通じたリーフレットの配布、講演会の実施 ・ 大腸がん検診時啓発パンフレット入りティッシュ配布 ・ 仮設住宅入居者へリーフレット配布・仮設集会所での講話 <p>(泉区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水地域被災者対象集い ・ 仮設住宅訪問時こころの健康チェックリスト入りティッシュ配布(精神保健福祉総合センター) ・ こころの健康フェスティバル 188 名参加 	<p>震災こころのケアに関する講演会</p> <p>(若林区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常の健康相談を拡大した心の健康づくりに関する講習企画 ・ 復興の輪ミーティング(支援者)の場を活用した心の健康づくりに関する講話の実施 <p>(太白区)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区役所情報コーナーや地区まつり等にてポスター、パンフレットを用いた啓発 ・ 理美容組合加盟店に対するゲートキーパー養成講習会の実施 ・ 事業所に対し健康教育等の働きかけ ・ 仮設住宅入居者を対象とした講話の実施 <p>(泉区)心の健康づくり講演会(家庭健康課・障害高齢課共催)(10月2日予定)</p>
仙台市学校保健会 研修会		教職員 (主に養護 教諭)	健康教育課	健康教育指導者養成研修会伝達研修会「児童生徒のメンタルヘルスへの理解と対応」 (平成24年2月25日開催 養護教諭145名参加)	6月21日開催(133名参加)「震災後の子どもの心のケアについて」 保健調査票の見直し 伝達講習等の研修会(主に養護教諭対象)
思春期問題研修 講座	思春期の事例に係わる職員が、思春期精神保健に関する基礎的かつ全般的な知識を学ぶ。	教職員 行政職員	精神保健福祉総合 センター	12月5日開催(30名参加)	12月頃開催予定
精神障害者地域社 会交流促進事業	精神疾患・精神障害に対する正しい理解の普及やこれに基づく市民の適正な態度の醸成を促進する。	一般市民	障害者支援課 (東北福祉大学へ 委託)	講演会開催 25 回(延 1011 名聴講) 公開フォーラム開催 2 回(延 174 名出席) 「学校教育を通じたこころの病に関する適正な知識の普及啓発」アンケート調査報告書作成	講演会開催 「地域介入型普及啓発(偏見是正)プログラム」作成
職場のメンタルヘル ス支援事業	事業所におけるメンタルヘルスに関する問題点等を明確にして、事業所のメンタルヘルスケアが適切かつ有効に実施されるように支援する。	市内の 事業所	精神保健福祉総合 センター	相談件数 5 件 (内訳) 講師派遣 3 回(80 名参加) 研修媒体貸し出し 1 件 コンサルテーション 1 件	8月1日実施(介護職) 依頼が入り次第随時実施
経営者・管理職に 対するメンタルヘル ス研修会	中小企業経営者や管理職に対してメンタルヘルス研修会を実施し、メンタルヘルスの意識向上を図り、従業員の健康管理に繋げる。	中小企業 の経営者・ 管理職	精神保健福祉総合 センター	講師派遣 12月5日 研修会の開催は震災の影響により実施せず	研修会 10月に実施予定 (宮城県中小企業家同友会、宮城県精神保健福祉センターと共催)
抑うつ高齢者地域 ケア事業(普及啓 発プログラム)	「自殺」や「うつ病」の問題について、地域の人々の意識を高め、偏見を解消し、うつ病の早期発見と早期対応、予防とセルフケアについての知識を普及する。	一般市民	介護予防推進室 (地域包括支援セ ンター)	地域包括支援センターが実施している介護予防教室でうつをテーマにとりあげた回数:44センターで78回	「うつ」に関する支援者対象の研修を実施予定
庁内窓口職員対象 研修会	多重債務者対策の充実のため、庁内の窓口職員を対象とした研修会を開催している。	区役所等 窓口業務 従事職員	消費生活センター	平成 24 年 2 月 2 日開催(60 名参加)	平成 25 年 1 月に実施予定

平成 24 年度仙台市自殺対策について（平成 23 年度実績含む）

ハイリスク者へ適切に介入できる体制の整備(二次予防関連)

うつ病・アルコール依存症・統合失調症等の自殺との関連の深い精神疾患等に適切に介入できる体制の整備を図る。

事業名	内容	対象者	担当課	平成23年度実績	平成24年度計画
精神保健福祉対策	<p>こころの相談</p> <p>市民のこころの不調やアルコール問題等の精神的な悩みについて、保健福祉センターや精神保健福祉総合センター等において精神科医、精神保健福祉相談員等がメンタルヘルス等に関する相談を実施。</p> <p>小集団活動</p> <p>統合失調症等の当事者を対象とし、創作活動等の活動を通して社会復帰を図る</p> <p>家族教室</p> <p>家族等を対象とし、病気や福祉制度等についての勉強や家族間の交流を図る</p> <p>訪問活動</p>	一般市民	精神保健福祉総合センター	<p>来所相談（新規187件 再来延件数2,198件 訪問指導497件）</p> <p>電話相談（はあとライン）延2,609件（ナイトライン）延7,941件）</p>	<p>来所相談 平日8時30分～17時(予約制)</p> <p>電話相談（はあとライン）10～12時,13～16時(平日)</p> <p>（ナイトライン）18～22時(年中無休)</p>
			各区障害高齢課 各支所保健福祉課	<p>こころの相談の実施</p> <p>家族教室の実施(回数60回)</p> <p>小集団活動の実施(対象者延人数380人)</p> <p>訪問活動の実施</p> <p>地域住民と精神障害者の地域交流(宮城野区で実施)</p>	<p>こころの相談(各区・各支所で実施)</p> <p>震災ストレス相談(宮城野区で実施)</p> <p>小集団活動(若林区・太白区・宮城総合支所・秋保総合支所で実施)</p> <p>家族教室(青葉区・宮城野区・若林区・太白区・泉区・宮城総合支所で実施)</p>
産後うつ病等の早期発見	乳幼児虐待の要因のひとつである産後うつ病の早期発見のため新生児訪問時にエジンバラ産後うつ病質問票によるスクリーニングを実施する。	新生児訪問対象者	子育て支援課	<p>実施件数 EPDS実施数(実) 7,961人</p> <p>9点以上のハイリスク者 9.3%</p>	<p>新生児訪問全数実施</p> <p>保健師・指導員のスキルアップ研修(7月2日、7月20日)</p> <p>困難事例についての検討会</p>
多重債務相談	消費生活相談の中で、多重債務に関する相談を受け付けている。	市民および市内通勤の方	消費生活センター	相談件数 210件	随時
多重債務特別相談	借金・多重債務問題の相談に弁護士、司法書士が無料で応じる(予約制)	多重債務者(市民および市内通勤の方)	消費生活センター	<p>弁護士 5日間 計32件</p> <p>司法書士 1日間 計17件</p>	8日間開催
無料法律相談と心の健康相談	失業、倒産、多重債務問題や震災により様々な悩みを抱えた市民を対象に、弁護士による法律相談に併せて臨床心理士等による相談会を月に1回定期的に実施する。	失業・倒産・多重債務問題等に悩む市民	健康増進課	<p>9回開催 法律相談 82件</p> <p>こころの相談 31件</p>	12回開催
震災後の生活困りごとと、こころの健康相談会	司法書士による司法相談と併せて臨床心理士、精神保健福祉士、保健師によるこころの健康相談を実施する。	市民および市内通勤の方	精神保健福祉総合センター(宮城県司法書士会と共催)	<p>定例相談(8月～月1回実施) 開催回数8回,相談件数10件。</p> <p>キャンペーン型の相談会 6日間開催</p> <p>電話相談 相談件数合計92件(うち、こころの相談13件)</p> <p>面接相談 相談件数16件</p>	<p>定例相談 月1回開催</p> <p>キャンペーン型の相談会 9月、3月実施予定</p>

平成 24 年度仙台市自殺対策について（平成 23 年度実績含む）

ゲートキーパー養成講座	窓口担当職員、自殺対策に関わる職員、民生委員等を対象に研修会を実施し相談支援体制の充実を図る。	仙台市職員、地域の中で自殺対策に携わる職員	精神保健福祉総合センター	市職員向け（9月2日開催 68名参加） 自殺対策関係者向け（10/4,12/16,H24.2/29開催 延163名参加） 講師派遣（3回450名参加）	市職員向け：H24.9月実施予定 自殺対策関係者向け：2回程度実施予定 講師派遣：随時
かかりつけ医等心の健康対応力向上研修	最初に診療することの多い一般内科医等のかかりつけ医に対して、うつ病等に関する専門的な研修を実施し、うつ病等の診断技術等の向上を図り、多くのうつ病等患者の早期発見、早期治療を行う。	市内の医師および看護師等職員	障害者支援課	11月5日、12月3日開催(2回コース) 修了証書交付者19名	12月頃実施予定
精神科医と一般かかりつけ医の連携強化事業(H23年度実施)	かかりつけ医や看護師等に電話等をツールとしてコンサルテーションを提供できる体制を整えることにより、精神科医との連携強化を図る。	市内の医師および看護師等職員	障害者支援課	平成24年3月に5日間実施	実施予定
司法書士メンタルヘルス研修	司法書士に対して、精神疾患についての知識と精神疾患に罹っている相談者への対応を身につけてもらうために研修会を実施する。	宮城県司法書士会会員	精神保健福祉総合センター (宮城県司法書士会と共催)	10月29日(112名)、1月21日(59名)、2月15日(17名) 計188名参加	司法書士の中でも、主に相談業務を担当している方を対象に実施予定 (10～11月頃予定)
抑うつ高齢者地域ケア事業(訪問指導等)	うつ状態にあり、社会的に孤立している高齢者に、精神保健福祉に関する専門職が定期的に訪問し、個別的な心理社会的ケアを実践する。	うつ状態の高齢者	介護予防推進室 (地域包括支援センター)	震災以外 実人員 31人,延126人 震災関連 実人員 37人,延73人	「うつ」に関する支援者対象の研修を実施予定
こころの絆センター相談電話	希死念慮者、自殺未遂者、自死遺族等からの自殺問題に関する相談について電話で対応する	一般市民	精神保健福祉総合センター	相談件数 93件(H23年11月～H24年3月)	
仙台いのちの電話運営費補助金	「仙台いのちの電話」の事業のうち、相談員の研修費に係る経費の一部を補助する。	(社福)仙台いのちの電話	健康増進課	補助金交付	補助金交付

自死遺族支援組織の育成・サポート(三次予防関連)

自死遺族に対する心のケアの充実と、遺族を取り巻く人の理解の促進を図るとともに、自死遺族の孤立化と自殺の連鎖を予防する。

事業名	内容	対象者	担当課	平成23年度実績	平成24年度計画
自死遺族への支援	市内の自死遺族支援活動団体の広報を継続的に行い、必要な市民が参加できるようにする。 市内において自死遺族を支援する団体の活動を助成する。	自死遺族支援活動団体	健康増進課	2団体へ補助金交付	補助金の交付

平成 24 年度仙台市自殺対策について（平成 23 年度実績含む）

支援体制のネットワーク化

関係機関の相互連携による相談や支援体制を構築し、要支援者をサポートできる社会資源の拡大・人材育成を行うことによって、多様な問題に対応できる体制を整える。

事業名	内容	対象者	担当課	平成23年度実績	平成24年度計画
自殺対策連絡協議会	関係機関が自殺の現状や自殺予防に関する情報を共有し、相互に連携して、自殺対策の推進を図る。	仙台市自殺対策連絡協議会委員	障害者支援課	第1回協議会 平成23年9月12日開催	年度内1回開催 平成24年9月10日開催予定
自殺総合対策庁内連絡会議	庁内の関係部局による緊密な連携と情報の共有、また本市としての総合的な自殺対策の推進を図る。	庁内関係部局	障害者支援課	第1回会議 平成23年7月15日開催 第2回会議(担当者会議) 平成24年2月16日開催	第1回会議 平成24年8月31日開催
働く市民の健康づくりネットワーク会議	働く市民の健康づくりを推進するため、職域保健・地域保健の関係機関等が連携し、メンタルヘルスの普及啓発を始めとした健康づくり活動の充実強化を図る。	職域保健、地域保健・医療等関係団体	健康増進課		年度内2回開催予定
多重債務者対策庁内連絡会議	日常業務の中で、多重債務に陥っている市民を発見する可能性が高い部署間の情報共有と連携を図ることを目的として連絡会議を開催している。	税・福祉・保険・住宅・教育・医療などに関わる庁内13課	消費生活センター	平成24年1月24日に実施	年度内2回開催予定 第1回 平成24年8月17日開催 第2回 平成25年2月開催予定